

令和6年7月4日（木）～5日（金）

7名の参加で、東北高P連山形大会への参加も兼ねて山形市方面へ行ってきました。



【感想】 令和6年度PTA研修旅行に参加して

裊田忠子（3年翔南コンシェルジュ）

7月4日（木）、5日（金）とPTA研修旅行に参加しました。山形駅に到着後そのまま皆さんと一緒に歩きながら県民博物館・霞城公園など見学しました。山形まるごと館では県花の紅花の事を詳しく知ることが出来ました。夜は先生方・PTA会員の7名で、おいしい郷土料理や地酒で懇親会を楽しみました。

2日目は会員の4名で8時の列車に乗り山寺に向かいました。山寺は山頂まで1015段の参道があります。うっそうとした木々に包まれた長い階段の中腹には松尾芭蕉がしたためた「閑かさや岩にしみ入る蝉の声」の句の石塚がありました。これを見た時に「今、蝉が鳴いていたら……」と、閑かさと、たまに吹く涼しい風にあたりながらタイムスリップしたようでした。山寺唯一の舞台式のお堂（五大堂）の眼下には山里の風景を見渡すことが出来、私たちが降りた山寺駅も小さく見えました。下山した所のお店では、サクランボ味のソフトクリームやかき氷で生き返り、それぞれにお菓子やお酒、蝉Tシャツなどを買って大満足で山寺を後にしました。

その後、やまぎん県民ホールでの東北地区高P連「山形大会」の研修会に参加しました。山形東高校さんのマンドリン部と天童高校さんのダンス部の発表を観て、マンジェット・バティ氏の講演を聴きました。講演では、親子の会話時間が少ない、と言っていました。私は息子と一週間どれくらい話しているかな……？と振り返ってみたところ、マンジェットさんが言った通り5分くらいかも……。これはマズイ!!そして「気づきが悪いと会話が弾まない。観察や好奇心は大人になると少なくなる」とも言っていました。息子と主人との会話を1分でも何秒でも長くする為に、只今2人を観察中です。

今回の研修旅行に参加して、山形を愉しむ事が出来ました。参加して良かったあ。